

授業科目区分	授業科目名	授業方法	単位	時間	関連の深い授業科目
専門	リハビリテーション医学	講義	3	60	解剖学・生理学・臨床医学各論
学科・学年	担当教員名	科目関連実務経歴	実務経歴・分野・授業科目との関連等		
鍼灸学科 3学年	川村 直紀	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	特記事項なし		
授業目標 *詳細な目標は、授業の冒頭で提示					
<p>国家試験に合格するレベルのリハビリテーションの内容をしっかりと理解する事。 リハビリテーションの内容だけでなく解剖学など他の教科と関連させながら授業を行う。 鍼灸師となった後にしっかりと患者さんの評価、治療ができるようにする(時間があれば実技を行う) 教科書を中心授業を進め、板書を多くしてノートをしっかりととるようにする。 難しい科目ではあるが、楽しみながら授業が出来るように工夫をして行う。</p>					
この授業の概要、助言、学習支援の方法 など					
<p>リハビリテーションの概念・歴史やリハビリテーション医学の流れについて学習する。 また、評価に臨床上必要な身体測定、ROM、MMTなどは実技をしながら学習し身につけるようにする。 各疾患のリハビリテーションに関しては臨床医学各論などの授業と一緒に学ぶ事により よりリハビリテーションの必要性を理解する。</p>					
教科書・参考書					
社団法人 東洋療法学校協会 編集 土肥信之・他 著「リハビリテーション医学(第4版)」					
受講時留意点、その他					
<p>【 全科目受講時共通事項 】※詳細は学生便覧受講における遵守事項参照 ●病気その他止むを得ない事由以外での欠席はしないこと。 ●授業開始5分前には所定教室で待機し、指定された席で授業を受講すること。 ●授業中は私語、および授業内容に関係のない行為は自粛すること。 ●授業中の電子機器の使用は禁止する。但し、担当教員から許可を得た場合はこの限りではない。 ●当番は授業前後の準備、整理を行うこと。教室、実習室の整理整頓、採光、換気、節電に努めること。 ※注意 授業開始時間後の入室は職員室にて「授業開始後入室における聴講申請書」を記入し、記入した用紙を担当講師に手渡して下さい。 授業の聴講は許可しますが、出席簿は「欠席」扱いとなります。(公共交通機関遅延により遅延証明書がある場合のみ出席とみなします)。</p> <p>【 受講科目受講時留意点 】 ● 毎時間 教科書を持参する事 また、必要に応じて解剖学・生理学の教科書を持参する。 ● 板書しながらの授業になるので、しっかりとノートもとる事。</p>					
成績評価方法					
評価方法	評価割合 (%)	具体的な評価の方法、観点 など			
定期試験	90	定期試験を2回予定 各試験は100点満点とし、国家試験レベルの問題とする。 国家試験に準じた出題方法とする。			
その他	10	中間テストを行い、習熟度の確認を行う。			
(合計)	100				

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
1		第1章 リハビリテーションと障害 P1～P7 キーワード:ノーマライゼーション ICIDH ICF		/	川村
2		リハビリテーション医学の概念 P8～P21 キーワード:リハ分野 チーム医療 対象:障害の分類・高齢者の特徴		/	川村
3		障害の評価1 P22～38 キーワード: ROM MMT		/	川村
4		障害の評価1 P38～50 キーワードADL 廃用症候群の評価 運動発達テスト 失効失認テスト		/	川村
5		医学的リハビリテーション1 P51～63 キーワード:理学療法・作業療法		/	川村
6		医学的リハビリテーション2 P64～77 キーワード:言語 聴覚療法 補装具		/	川村
7		脳卒中のリハビリテーション1 (脳卒中の障害像)P80～P97 キーワード:脳梗塞 脳出血 片麻痺 痙縮 失語症		/	川村
8		脳卒中のリハビリテーション2 (急性期から回復期)P80～P97 キーワード:神経筋再教育 ブルンストロームステージ		/	川村
9		脳卒中のリハビリテーション3 (回復期から生活期)P80～P97 キーワード:装具 リスク管理 高次脳機能障害		/	川村
10		脳卒中までの復習 P1～P97までの中間テスト		/	川村

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
11		脊髄損傷のリハビリテーション1 (脊髄損傷の障害)P98～P110 キーワード:四肢麻痺 対麻痺 膀胱直腸障害 褥瘡		/	川村
12		脊髄損傷のリハビリテーション2 (急性期から社会復帰)P98～P110 キーワード:合併症の予防 移乗と移動		/	川村
13		切断のリハビリテーション1 P111～119 キーワード:切断部位 義肢 合併症		/	川村
14		切断のリハビリテーション2 P120～P123 キーワード:断端の特徴		/	川村
15		小児のリハビリテーション P124～P132 キーワード:脳性麻痺 二分脊椎 筋ジストロフィー		/	川村
16		骨関節疾患のリハビリテーション1 (疼痛疾患)P134～P139 キーワード:五十肩 頸腕障害 腰痛		/	川村
17		骨関節疾患のリハビリテーション2 P140～P149 キーワード:変形性関節症 スポーツ傷害 大腿骨頸部骨折		/	川村
18		関節リウマチのリハビリテーション P150～P157 キーワード:診断基準 関節変形 装具 自助具 生活指導 授業内 前期試験 実施		/	川村
19		末梢神経損傷のリハビリテーション P158～P164 キーワード:神経症状 電気診断 感覚再教育		/	川村
20		パーキンソン病のリハビリテーション (障害像とアプローチの概念) P165～P168 キーワード:ドパミン 四大症状 ヤール分類		/	川村
授業外で試験を実施					

回数	開講 予定日	テーマ、内容、キーワード 教科書、配布資料	授業日誌	開講日	担当教員 (備考)
21		呼吸器疾患のリハビリテーション P169～P176 キーワード: COPD 呼吸不全 排痰		/	川村
22		心疾患のリハビリテーション P177～P176 キーワード:虚血性心疾患		/	川村
23		運動学の基礎1 P183～P197 キーワード:関節運動と生体力学 姿勢とその異常 てこの原理 トルク アライメント		/	川村
24		運動学の基礎2. P183～P197 伝導路 姿勢とその異常 てこの原理 トルク アライメント		/	川村
25		身体各部の機能1 P198～P202 キーワード:脊柱 椎間板 胸郭 呼吸筋		/	川村
26		身体各部の機能2 PP202～P211 肩甲帯 肩および肘関節の機能 キーワード:腱板 肩甲上腕リズム		/	川村
27		身体各部の機能3 P212～p219 手関節 手の機能 キーワード:手根管 指節関節		/	川村
28		身体各部の機能4 P219～P229 股関節 膝関節の機能 キーワード: 骨盤と股関節の機能 半月板 靭帯		/	川村
29		※後期定期試験(授業内実施)		/	川村
30		身体各部の機能5 P229～P241 足関節 足部の機能と歩行 キーワード:足関節 足部アーチ 歩行周期 歩行分析		/	川村